

平成30年度 スポーツツーリズム戦略推進事業（スポーツツーリズム実施委員会運営業務等委託） 質問および回答

No	仕様書の項目	質問内容	回答内容
1	4	スポーツイベントモデル事業に対する補助金の総額と各補助支援枠の上限額	モデル事業に対する補助金総額は、予算案として2,600万円を予定しています。 各補助支援枠の上限額としては、 ①スポーツツーリズム新規事業支援枠 1,000万 ②スポーツツーリズム定着化枠 800万 となっています。
2	4	今年度より、対象イベントで拡充枠が無くなった理由	本事業では、スポーツイベントの創出、定着化、自走化を目的としております。 今年度は、よりイベント定着化及び自走化を強化するため、アドバイザー支援を行い、新規事業支援及び定着化に重点を置く事業内容となっております。
3	4	スポーツイベント実施委員会側が広報宣伝媒体を選定された事業者と連携する場合、専門性は選定された事業者側に知見があり、かつ成果が見込まれる場合、媒体選定は実施委員会運営側よりも、事業者側の意見を尊重すべきか。 また、選定される事業が多種目になった場合、広く浅く広報宣伝するのがよいのか。	委託事業の仕様書では、実施委員会運営事業者と補助事業者の相互連携の可能性を検討することとしております。
4	4	前年度委託金額より大幅に低くなっているが、業務量が減ったのか。もし減っていないのであれば、前年度実績ある事業者が業務の流れを把握しており、効率化が、はかれるのではないか。	今年度は、イベント定着化及び自走化を強化するため、昨年度より補助支援対象件数を抑えています。 また、委託事業者の選定・契約については、「随意契約の適用基準」に基づき、企画競争型随意契約としております。